インストール版/オンライン版/Bit Arrow版の違いをまとめます。

エラー表示

オンライン版とBit Arrow版では、インストール版でエラーになる書き方がエラーにならないことがあります。

- 代入する変数をカッコで囲んだ場合。（例）**（かめた） ＝ タートル！作る。**
- 最後の行にエラーがある場合。
  - 末尾に「。」がない。（例）**かめた！１００ 歩く**
  - 文が途中で終わっている。（例）**かめた！**
- 命令定義が『□□』で正しく閉じていない場合。

タイマー

- 実行回数は回数で指定してください。（例）**時計！５　回数「かめた！100　歩く」実行。**
- インストール版では次のように書くこともできます。（例）**時計！「かめた！100　歩く」５　実行。**

タートルグラフィックス

- 「ゆっくり動く」はオンライン版で使用できます。インストール版とBit Arrow版は対応していません。
- 「線の色」を続けて使ったときに、オンライン版とBit Arrow版では複数の色の線になりますが、インストール版では全体が最後に指定した色の線になります。
- 「ペンなし」を実行したときにオンライン版とBit Arrow版ではタートルが線を引かなくなることに加えて、それまでに描いた線から図形が作られます。
- 図形を作ったときに、オンライン版とBit Arrow版では面積のない直線のような図形が画面に表示されないことがあります。（例）**かめた！１００　歩く　１８０　右回り　１００　歩く（赤）　図形を作る。**

配列

- 「書く」では要素を１つずつ追加してください。

From:
https://dolittle.eplang.jp/ - **プログラミング言語「ドリトル」**

Permanent link:
https://dolittle.eplang.jp/ch_jsdiff?rev=1596117316

Last update: **2020/07/30 22:55**